

# 平成 25 年度 事業計画

## 1 活動方針

東日本大震災、東京電力福島第一原子力発電所の事故により、2年経った今も日本の電力供給システムが抱える脆弱性は改善されていません。また、世界的にも化石エネルギーの消費は増加傾向であり、将来において化石資源の枯渇問題に直面する可能性が高い状態にあります。

このような社会情勢の中、私たち地方自治体においては、ごみ焼却により市民生活環境の保全とともに、ごみ焼却熱エネルギーを発電・熱供給という形で有効利用し、省エネルギーの推進に資することで、循環型社会の形成の一翼を担うべく邁進してまいりました。

今回の震災に伴い課題となっている災害廃棄物の広域処理、電力需給の逼迫、地球温暖化対策の停滞などに対しても、今後普及拡大が求められている様々な再生可能エネルギーの中の一つの重要な部門として、ごみ焼却発電は今まで以上に大きな役割が期待されています。

さて、廃棄物処理施設整備計画は平成 24 年度が最終年度ではありましたが、目標に掲げられているごみ焼却施設の総発電能力約 2,500MWは達成できる状況になく、今後も発電の高効率化によるより一層の総発電能力の向上が求められています。

循環型社会の形成において地球温暖化対策の推進も図っていくためには、廃棄物処理施設への交付金制度の積極活用により、基幹的設備の改良や、高効率ごみ発電設備の導入を促進し、さらにはストックマネジメントによる長寿命化の推進、効率的な設備の機能保全を図っていく必要があります。また、ごみ焼却施設が老朽化している地域がある中、適切なタイミングで廃棄物処理施設の更新・改良を行うことで、一般廃棄物処理システムの強靱性を確保していかなければなりません。

地方自治体を取巻く厳しい財政状況の中、ごみ焼却熱エネルギーの有効活用による電気料金や燃料費の削減、売電・売熱収入の確保は、地方自治体が抱える財政問題の面からみて、直接的な廃棄物処理施設運営経費の節減策にもなっています。2012年7月より、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」が施行され、平成 24 年度 12 月末でのバイオマス（一般廃棄物・木質以外）の認定出力は 41,980kW となりました。

このことから、本協議会は会員相互の技術や知識の研鑽、的確かつ時宜に適った情報発信などを目指し、次の方針に基づいて活動するものとします。

- (1) 廃棄物処理や熱回収の技術・事例についての研修会開催、会員の技術発表及び会員相互の情報交換を積極的に行っていく。
- (2) 廃棄物処理の経済性向上のため、法改正や各種施策を注視しながら、国・電力会社などに対し売電、電気需給条件の改善などについて引続き要請していく。

## 2 定期協議会・技術研修会

### (第1日目)

日時 平成25年5月30日(木) 13時00分から17時00分

場所 札幌市 ホテルモンテレーデルホフ札幌 12階 ルセルナ

#### (1) 講演会

- ① 講演 「廃棄物処理におけるごみ発電等の推進について」  
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課主査 金井 信宏 様
- ② 講演 「清掃工場における余熱利用について」  
一般社団法人 日本環境衛生施設工業会技術委員会委員長 宇野 晋 様

#### (2) 定期協議会

- ① 平成24年度事業報告(案)
- ② 平成24年度決算報告(案)
- ③ 平成24年度会計監査報告(案)
- ④ 平成25年度事業計画(案)
- ⑤ 平成25年度予算(案)
- ⑥ 新役員の選出・新役員紹介(会員異動紹介含む)

### (第2日目)

日時 平成25年5月31日(金) 9時30分から15時10分

場所 札幌市環境局 白石清掃工場講堂

#### (1) 技術研修会

- ① 報告 「白石清掃工場灰溶融施設の廃止と焼却灰リサイクルの推進について」  
札幌市環境局環境事業部施設管理課 犬伏 哲浩 氏
- ② 報告 「余剰電力の売却方法と固定価格買取制度への対応について」  
横浜市資源循環局施設課電気係長 荒井 昌典 氏
- ③ 報告 「ごみ焼却工場等の都市排熱高度活用プロジェクトについて」  
大阪市環境局施設部建設企画課担当係長 室田 幸伸 氏
- ④ 報告 「焼却工程の特性量とそれらの応用例」  
東京二十三区清掃一部事務組合施設管理部  
清掃技術訓練センター企画・研究担当課長 篠 靖夫 氏

#### (2) 施設研修会

札幌市環境局 白石清掃工場

### 3 幹事会

#### 第1回定例幹事会

日時 平成25年4月26日(金) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館 16階 16C会議室

内容 議題

- ① 平成24年度事業報告(案)
- ② 平成24年度決算報告(案)
- ③ 平成24年度会計監査報告(案)
- ④ 平成25年度事業計画(案)
- ⑤ 平成25年度予算(案)
- ⑥ 平成25年度定期協議会・技術研修会について(案)
- ⑦ 平成25年度会費納入について(案)
- ⑧ 平成24年度地区協議会活動報告及び会計報告(案)
- ⑨ 平成25年度地区協議会事業計画及び予算(案)
- ⑩ 平成26年度定期協議会・技術研修会開催都市について(案)
- ⑪ その他

#### 臨時幹事会

日時 平成25年5月30日(木) 11時15分から12時00分

場所 札幌市ホテルモントレエーデルホフ札幌 12階 マーラー

内容 議題

- ① 平成25年度定期協議会・技術研修会議事について
- ② 幹事の役割分担について
- ③ その他

#### 第2回定例幹事会

日時 平成25年11月15日(金)又は22日(金) 14時00分から17時00分

場所 東京区政会館

内容 議題

- ① 平成25年度余熱協議会事業中間報告
- ② 平成26年度定期協議会及び技術研修会について
- ③ 平成25年度地区協議会活動中間報告について
- ④ その他

### 4 地区協議会

平成25年度中 1~2回開催予定

## 5 専門委員会

固定価格買取制度について、余熱協会員内で意向調査を実施予定です。

## 6 未加入団体への加入呼びかけ

社団法人全国都市清掃会議からの紹介その他種々の機会をとらえ各地区会を通じて未加入団体への加入呼びかけを行うとともに案内書を発送するなど、会員獲得に向けて勧誘活動をします。

## 7 要望書等の提出について

ごみ発、余熱の有効利用等に関する循環型社会形成推進交付金制度や固定価格買取制度について、国などの関係機関に要望していきます。

## 8 平成 25～26 年度 行事予定

定期協議会及び技術研修会を合わせて年一回開催します。

- ① 平成 25 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 札幌市
- ② 平成 26 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 福岡市

## 9 ホームページの運用について

平成 23 年度にリニューアルした当協議会のホームページについて、さらなる会員相互の情報連絡交流の円滑化やごみ焼却施設に対する社会的価値の向上などを図っていくため、掲載内容などの充実、整備を継続していきます。

ホームページURL：<http://www.yonetsukyo.jp/>

※ホームページには、活動内容・施設一覧・会則資料・連絡事項等を掲載。